

報告日 令和7年9月18日
報告回次 2回目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	丹波篠山市			代表者名	酒井 隆明
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	総務課情報システム係	連絡先電話番号	079-552-5111
担当者役職	主査	担当者氏名	菅原 将太	連絡先E-mail	
住所	669-2397 兵庫県篠山市北新町41				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署
担当者氏名	連絡先電話番号

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	DX推進のための機運醸成・知識習得
概要	今年度から各部署に配置しているDX推進リーダー及び幹部職員を対象とした研修において、DX推進にあたっての意識啓発や先進事例の紹介等、ご講演をお願いしたい。また、今年度改定を予定しているDX推進計画についても、あわせてご助言をいただきたい。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 人材（外部人材活用） 計画策定支援		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年9月10日	講演（実地）	13時30分	17時00分	
				活動時間（分）	210
2-2. 派遣場所	会場名	丹波篠山市民センター	最寄駅	篠山口駅	
	所在地	兵庫県丹波篠山市黒岡191	最寄駅からの交通手段	バス（または公用車で送迎）	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	佐藤 泰格
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったです等詳細に）	DX推進の必要性や業務改革の事例、効果などについて、同じ自治体職員の視点からお話しいただき、具体的な業務イメージや共感が持ちやすい内容だった。受講者の研修に対する評価や理解度も非常に高かった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】			合計人数	26人			
	属性	自治体職員	住民					
		人数	26					
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果								
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）		・デジタルに対する抵抗感を強めることなく、業務改革・DXに取り組む機運を醸成すること ・DXや働き方改革の必要性について認識を深めること						
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）		デジタルに苦手意識の強い職員、業務のやり方を変えることに抵抗感が強い職員、業務負担が増えると認識している職員も少なくないと認識しており、DXに対するネガティブな意識を払拭し、期待感や成功イメージを持つことができる研修を実施したい。						

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	DX推進リーダーを対象とした研修	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	具体的な業務改善・課題解決には至っていないが、受講者アンケートの結果から、具体的な業務課題の解決に取り組む意欲が感じられた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 現時点では具体的な成果物はない。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	研修でご紹介いただいたチャットツールや生成AIの導入について、受講者アンケートでも希望する声が多かったため、具体的な検討を進めたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても構構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	研修に対する評価や理解度は非常に高かった。業務改革への取り組みにあたって希望するサポートや今後受講したい研修について多くの意見があり、DX推進に取り組む機運醸成の効果は非常に大きかった。
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある DX推進リーダーの業務改革をサポートする。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	業務改革の継続的な実践に結びつけ、市民目線の住民サービスの提供、ひいては住民の幸福につなげる。	

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

なお「その他」を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

